

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	はびねすぶらす幸
------	----------

公表日 2026年2月1日

利用児童
数 22人

回収数 12

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	3		1	室内のレイアウト等を知る機会がないので、子ども達が成長して大きくなっているのが狭い。	保護者会でレイアウトの説明を行う
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	1		1	今、何人の先生が在籍されていて、また1日の配置人数を何人としているのか、分からない。最低限の人数はあるが、会社の方針のマンネリ化防止という観点からなのか指導員の異動が慣れる頃には定期的であり、子ども・保護者ともに信頼関係の構築が難しいように感じる。	保護者会で説明を行う
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	2		2	Q1と同様、レイアウト等が分からないので、判断できない。	保護者会で説明を行う
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	3		2	Q1と同様、レイアウト等が分からないので、判断できない。	保護者会で説明を行う
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	4	1		先生方は、子ども達に対してとても良く接して下さっていると思います。しかし、特性理解や専門性のある支援がなされているかどうかは疑問です。先生によって、技術の差が大きいと感じます。新人の先生がいることも理解していますが、「新人だから」を免罪符にしている気もします。	職員間のマニュアルを使った教育実施
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	3				
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	10	2				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	3				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	4			これも、先生による差が大きいと感じます。全ての先生が、子ども達それぞれの課題や支援方法を理解してはいないと感じます。ただの預かりにならないようにしたいです。	職員間のマニュアルを使った教育実施
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	4			カリキュラムのワークのポスボブやスライム作りは繰り返しやっているように感じる。	慢性化しないようにプログラムの考案を職員全体で行う
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	4	1	5	小学校で十分に交流できているので、地域の他の子どもとの交流は、特に必要ないと思う	長期休みなどで地域との交流も検討する
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	4					
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1					

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	2		座談会は開催されるが、療育に対しては適切に情報が保護者からの情報等であるが、方デイ進学についての情報については週に一度会社の研修をしている割には親への情報提供等は少なく感じる。	保護者会で説明を行う
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	9	3			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	4			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	2			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4		きょうだい児を対象としたイベントは、あまり記憶にありませんが、当方が知らないだけでも知れません。保護者の座談会はあるが、兄妹向けイベントなどは、率先してあまりないように感じる。	要検討し、実施可能であれば実施する
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	2	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	3			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	1			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	2	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2		間にある全てのマニュアルが策定され、保護者に周知、説明されているかは分からないです。当方が忘れていただけでしたら、すみません。	保護者会で説明を行う
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	2	子ども達が成長しているのもあり、机の下に隠れるなどは出来ないのでヘルメットを支度するなどが必要なかもしれません。	必要に応じての訓練を実施
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	3		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1	4		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	1	1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	2			
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	3			